

# 尾鷲市地域包括支援センターだより

発行 尾鷲市地域包括支援センター

〒519-3618 尾鷲市栄町5-5(尾鷲市福祉保健センター内)

TEL 0597-22-3003 FAX 0597-22-3402



第19号  
だにゃあ

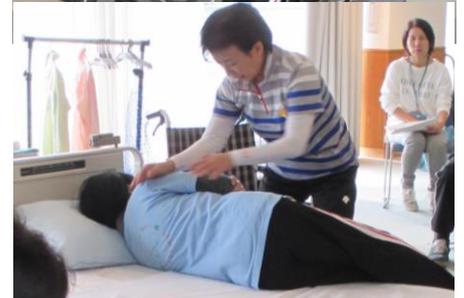
発行日 平成28年12月20日

## 事業紹介

### 第4回介護者の会 (ささえ愛)

11月10日(木)ユマニテク福祉医療大学校 伊藤 幾代先生をお迎えし、介護実技講習会を行いました。今回は20名の方にご参加いただきました。講習会では要介護者も介助者もお互いが負担の少ない介護方法を学びました。誤嚥を防ぐ食事介助や、ベッドから車いすへの移乗方法、車いすの安全な操作方法などを紹介していただきました。

参加された方より、「介護の基本を学ぶ良い機会となった」「介護方法を大変丁寧に教えてくださった」との意見が上がりました。



### ワンポイントアドバイス



～車いすで楽に段差をこえる～

1. 段差まで車いすを接近させる。
2. 後輪の近くにあるティッピングレバーを足で前に押しと同時に、ハンドグリップを後ろに引き前輪を段差に乗せる。



ティッピングレバー



てこの原理で軽く持ち上がる。ゆっくり傾き加減を調整しやすいので乗っている人も怖くない。



体重をかけ、かなり下に力を加えないと傾けることが出来ない。力をかけすぎると急に傾き、転倒する恐れがある。



次回の介護者の会は、1月26日(木)10時から12時まで福祉保健センター1階で、NPO法人HEART TO HEARTより濱口敦子さんをお招きして、おしゃべり会を行います。参加をご希望の方は尾鷲市地域包括支援センター(Tel: 22-3003)までお電話ください。

## 第3回 居宅介護支援事業所連絡会議

11月24日（木）福祉保健センターにて、居宅介護支援事業所連絡会議を開催しました。藤田保健衛生大学七栗記念病院、大原 寛之医師を講師にお迎えし、在宅医療・介護連携推進事業に向け看取りに関する知識を深めるため、癌末期患者等の緩和医療、緩和ケアについて学びました。

参加された方から「緩和ケアとホスピスケアを同様に考えていた。」「栄養ケアの大切さが分かった。」との意見があがりました。



### 緩和ケアとは？

生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族が抱えている身体的、精神的、社会的、スピリチュアル（死生観の悩み等）な苦痛を早期に診断し、適切に対応・治療する事でQOL（生活の質）を改善するアプローチのこと。

## 認知症サポーター養成講座

10月19日（水）尾鷲郵便局の職員の皆さん、12月8日（木）尾鷲社協職員を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。講座では下記の内容を中心にお話させていただきました。

- ① 認知症サポーターキャラバンとは
- ② 認知症の正しい理解と症状
- ③ 認知症の早期発見・早期治療、予防について
- ④ 認知症の人への接し方と心構え
- ⑤ 認知症サポーターにできること



講座を受講してくださった職員の方から「認知症というものが、身近であると実感した。」「認知症の方をある程度理解しているつもりでも、やはり健康な者の目線になっていたことを再確認した。」「窓口でもよく起こる状況を例として、認知症の方に寄り添う対応方法を聞いたのが良かった。」ご感想をいただきました。

地域包括支援センターでは尾鷲市が誰にでも優しい町になれるよう今後も認知症サポーター養成講座の開催に取り組んでいきます。講座の受講希望がありましたら、随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください。



郵便局での講座



尾鷲社協での講座